

令和3年度 清滝小学校経営方針（保護者版）

1 基本理念 《校訓》 強く 正しく 潔く

◎「生きる力」と「夢実現力」の育成

- ここに学ぶ子は、たくましい体と強い心をもって目標に向け正しいことをやりぬきます。
- ここに学ぶ子は、より良いことを求め、正しい判断、正しい行動が行えるようにはげみます。
- ここに学ぶ子は、優しい心もち、明るく、気持ちよく人に接していきます。

2 学校教育目標 【もてる力を発揮し つながり 響き合う児童の育成】

<チーム目標>

- ・生活背景や内面の理解に努め、温かくゆとりのある心で子どもに接し、良さや可能性を引き出す
- ・教科学習で身につけた力を道徳教育やふるさと教育で生かし活用力を伸ばす
- ・後半重視の授業で「①学習のめあてをつかむ、②話し合い深め合う、③身につけた力を振り返る」活動を充実させ「自ら学び、進んで対話し深め合い、学びによる成長を実感できる授業」の実現に向け改善を図る
- ・学校園が連携する活動を強化し、生活習慣（睡眠・SNSの時間等）の定着と学校園の引継ぎを充実させる
- ・一人一人が担当のリーダーと考え、チーム力で業務改善を進め、児童理解や学習にかかわる時間を生み出す
- ・全職員で子どもを育てる意識をもち、教育課題を共有し、報告・連絡・相談を徹底し、支援体制を確立する

めざす子ども像

より良いことを求め 共に考え 高め合う子
思いやりと感謝の心もち、気持ちよく人と接する子
強い心とたくましい体で目標に向けやりぬく子

<子どもの「生きる力」「夢実現力」を育む重点項目>

- 知 「わかる喜び 学ぶ楽しさのある授業づくり」を推進し、基礎・基本の定着と活用力を育む
- 徳 「大丈夫」「ありがとう」等、思いやりと感謝のある集団を育て、道徳教育・ふるさと教育を充実させる
- 体 「たくましい心・体づくり」に向け、体力の向上と家庭と連携した生活習慣の定着に取り組む

研修テーマ 道徳教育「自己を見つめ 互いを認め高め合い

なりたい自分を追究する子の育成」(仮)

めざす学校像

一人一人の学びを支え、明るく活気あふれる学校
(学びの保障)
安全・安心で生き生きと生活できる美しい学校
(命と心をつなぐ)
児童を通じ家庭・地域とつながり、信頼される学校
(子育ては共に)

めざす教師像

子ども寄り添い、可能性を引き出し、伸ばす教師
(一人一人に寄り添う)
「わかる喜び、学ぶ楽しさのある授業」を追求する教師
(主体的・対話的で深い学び、5つの「徹底・継続」実践事項※)
互いを尊重し 磨き合い 高め合う教師
(チーム清滝)

学びの土台づくり

- 子どもを愛し、大切にする家庭づくり
- 子どもが安心し、安全に過ごせる地域づくり
- 自律に向けた基本的生活習慣の定着(早寝・早起き・朝ご飯・省ゲーム・省テレビ・省SNS・家読書)

※「5つの『徹底・継続』実践事項」…①めあての提示、②考えを発表する場、③話し合う活動の場、
④書く活動・活用する場、⑤振り返り活動